

JAきたみらい

# おたのしみ かなだ

2018



vol.182

3



## はいっポーズ!

《置戸地区・北光》

安藤更紗ちゃん・美南ちゃん・稜馬くん  
置戸小学校を背景に撮影(紹介は2ページです)

特集

● JAきたみらい青年部・  
女性部・フレッシュミズ  
第14回通常総代会



## 玉ねぎのは種

## 季節の薫り



厳しい寒さと降雪が続く2月中旬、きたみらい管内で玉ねぎのは種が一斉に始まりました。

訓子府地区では生産者149戸で構成する訓子府町玉葱共同播種集団が2月14日、は種作業を開始。は種した育苗ポットは各生産者のハウスへ運ばれ、伏せ込みが行われました。

作業はスムーズに進み、極早生種から早生種、中晩生品種の順に3月中旬まで行われる予定です。

(北島 太)



写真は2月15日、訓子府地区で撮影。当JA管内では約4,600畝の作付けを予定しています。

### もくじ CONTENTS

○おひさまサラダクッキング 「フキとレンコンのきんぴら」 「たけのこ酢豚」	20
○JAからのお知らせ	10
○ほのぼの広場 ・きたみらいのホープさん ・記念の一枚 ・ブリティーウーマン ・わが家のアイドル	8
○地域だより	6
○季節の薫り	2
○表紙紹介 「のびのびと元気に育ってほしい」	2
特集 地域で結束、幅広い交流へ JAきたみらい青年部・ 女性部・フレッシュユミズ 第14回通常総代会終える	4

### 表紙紹介

## のびのびと元気に育ってほしい

2月24日、置戸町菅野ヶ丘スキー場で安藤家と待ち合わせをしました。安藤家の趣味は家族みんなです。スキー、安藤夫婦は別級1級の腕前です。スノーボードにはまっています。ソリ滑りから始まり、物心がつく頃にはスキーを滑っていました。長男の稜馬(りょうま)くんは置戸ジャガーズで野球をしています。今年からは長女の更紗(さらさ)ちゃんも最近、スノーボードにはまっています。撮影はスノーボードになりました。お母さんの泉さんと同じくバレー少年団で頑張っています。将来の夢は「それはヒ・ミ・ツ」と内緒のようです。

二女の美南(みなみ)ちゃんはこの春から小学校に入学します。体育が楽しみでお姉ちゃんと同じくバレー少年団に入ります。撮影の日はスキーの検定会で午後の級に合格しました。3人とも目標の級に合格しました。

そんな3人にお父さん、お母さんとも「健康でのびのびと元気に育ってほしい。家族みんなでキロロススキー場に行ってみよう」とにこやかに話してくれました。

(北島 太)



【ご家族の紹介】  
左から～稜馬くん(11歳)、お父さんの正文さん(42歳)、お母さんの泉さん(39歳)、更紗ちゃん(9歳)、美南ちゃん(6歳)  
経営の概要：乳牛80頭、小麦、デントコーン、採草地など約73%の作付け

# 特集

## 地域で結束、幅広い交流へ

JAきたみらい青年部・女性部・フレッシュミズ  
第14回通常総代会終える



▲代議員43人が出席して開かれた第14回通常総代会

### 青年部 新たな組織体制で取り組む

JAきたみらい青年部は2月14日、センター事務所第14回通常総代会を開き、代議員43人（本人出席38人、委任状出席5人）が出席しました。

開会挨拶で藤森秀志部長は「青年部の縦のつながりのみでなく、横のつながりを大切にすることが、きたみらいの発展につながる。青年部は“農家人生の青春”と言えると思う。みんなで活動に参加して青春時代を楽しもう」と呼び掛けました。

当JAの齊藤常務は「農水省ファームステイなど積極的に交流活動を取り組んでおり、誇りに思う」とエールを送りました。



▲激励を込めて祝辞を述べる齊藤常務

来賓のオホーツク農青協米森弘会長は「一人ひとりがオホーツク管内の青年部員である。地域の担い手として、後継者として自ら農業の姿を正しく発信して欲しい」とメッセージを伝えました。

総代会では5支部から3支部への統合に伴う規約改定や、婚活事業の実施など平成30年度活動計画が承認されました。

新部長に選出された安斉亮一さん（東支部）は「今年から支部再編により3支部へと体制が変わった。これからは更に幅広い交流ができるようになると思う。各活動に積極的に参加してもらい、組織のつながりを強めよう」と挨拶をしました。



▲メッセージを送る来賓のオホーツク農青協米森弘会長

青年部・女性部・フレッシュミズでは地域での組織再編が進んでいます。新たな仲間との活動に取り組み、組織のつながりを強める後継者・担い手三組織の総代会を報告します。

### 新役員体制

- 部長 安 斉 亮 一（東）
- 副部長 星 加 陽 平（西）
- 〃 齊 藤 正 廣（東）
- 監事 児 玉 友 和（西支部長）
- 〃 菅 原 友 和（東副支部長）
- 理事 石 原 正 啓（東支部長）
- 〃 鏡 浩 二（南支部長）
- 〃 結 城 有 一（南副支部長）



▲左から、就任挨拶を行う安斉部長、齊藤副部長、星加副部長

### 女性部 多数の参加で魅力ある活動に

JAきたみらい女性部は2月15日にセンター事務所第14回通常総代会を開き、代議員39人（本人出席35人、委任状出席4人）が出席しました。開会にあたり北野はるみ部長が「部員の活動への理解と協力のもと一年間充実した活動が実施できました。女性部が魅力ある組織であり続けるために引き続き積極的な参加をお願いします」と挨拶を述べました。

新年度事業では、国内農業視察研修の実施や、オホーツク女性協議会の研修への積極的参加などが承認されました。また、昨年各支部で活発に行われたフレッシュミズ会員との交流事業を新年度も実施することで承認されました。

役員改選では、新部長に小林まゆみさん（訓子府支部）、新副部長に河野智子さん（置戸支部）と松下明美さん（端野支部）を選出しました。新部長の小林さんは就任挨拶で「本部役員で力を合わせ笑顔で頑張ります」と抱負を述べました。



▲左から、小林部長、松下副部長、河野副部長

### 新役員体制

- 部長 小 林 まゆみ（訓子府）
- 副部長 河 野 智 子（置 戸）
- 〃 松 下 明 美（端 野）
- 西 支部長 大 関 悦 子
- 置 戸支部長 柏 原 千 恵 子
- 訓子府支部長 河 合 三 枝
- 上常呂支部長 河 野 由 美 子
- 北 見支部長 小 川 美 代 子
- 端 野支部長 嶺 三 紀 子

### フレッシュミズ 自分たちらしい活動を

JAきたみらいフレッシュミズは2月16日にセンター事務所第14回通常総代会を開き、代議員25人（本人出席24人、委任状出席1人）が出席しました。

松崎久美会長は開会挨拶で「みなさんの要望から今年度初めて畜産クラブを開講するなど各種学習会・研修会に多くの参加があり、有意義な活動が出来ました」と感謝を述べました。

新年度事業として会員交流研修会・日帰り研修の実施が承認されたほか、今年度初めて営農に関する学習会及び日帰り研修の実施が提案、承認されました。

役員改選では新会長に大橋加奈子さん（西支部）、新副会長には山川由美子さん（訓子府支部）、吉田このみさん（上常呂支部）が選出されました。新会長の大橋さんは就任挨拶で「みなさんの意見を取り入れ今まで以上に交流を深め、私たちらしい活動をつくっていきたいです」と意気込みを話しました。



▲左から、大橋会長、山川副会長、吉田副会長

### 新役員体制

- 会 長 大 橋 加 奈 子（西）
- 副 会 長 山 川 由 美 子（訓子府）
- 〃 吉 田 此 の み（上常呂）
- 西 支部長 伊 藤 里 美
- 置 戸支部長 篠 原 亜 実
- 訓子府支部長 大 澤 由 美 子
- 上 常 呂支部長 草 場 久 美 子
- 北見端野支部長 仲 山 美 知

北見GPS研究会（荒喜文会長）は2月10日、留辺蘂町旭でトリンプル社製のGFX-750ディスプレイシステム説明会とNAV-900ガイダンスコントローラー実演会を行い、会員30人が参加しました。

㈱二コン・トリンプル農業システム営業部の小川原健二さんよりGFX-750について、「これまでの製品と比べ設置方法が簡素化になり、Bluetooth、Wi-Fi接続と高速通信機能が搭載され、車両とオフィス間で素早くデータを簡単に転送できる。更にISOBUSとの互換性を持ち、これらの対応したメーカーの作業機等に接続が可能」だと説明を受けました。

新しいガイダンスコントローラーには高性能なGNSSエンジンが搭載されており、より多くの衛星のトラッキングとRTK補正サービスの収束時間の飛躍的な短縮を実演会で体験した。会員からは「悪条件下でも高いパフォーマンスが期待できる」と新機種に期待を述べました。（菊池 光祐）



▲研修会に参加した会員のみなさん

**西地域**  
留辺蘂 **GNSSガイダンスシステム研修に30人が参加**  
～日本初上陸!トリンプル社製GFX-750～



▲設立総会に出席した部員のみなさん

**東地域**  
北見・上常呂・端野 **合併初年度の活動を決定**  
～JAきたみらい青年部東支部～

JAきたみらい青年部北見支部と端野支部は2月2日、センター事務所で活動報告会及び東支部設立報告会を行い、部員39人が出席しました。

両支部の活動報告の後、合併初年度の活動として北見ぼんちまつり、端野農業物産フェアへの参加など平成30年度活動計画を決め、支部長に石原正啓さんを選出しました。

石原支部長は「合併初年度はとまどいもあると思うが、各活動により多く参加し、青年部活動を盛り上げよう」と、一層の部員の結束を呼びかけました。

総会後には学習会を行い、ふれあい相談東グループ森政博主幹よりJAのドローンについての説明を受けました。

同日に懇親会も行い、これから活動を共にする新たな仲間との交流を深めました。

（高田 陽介）



**地 域 だ よ り**



きたみらい西地域玉葱振興会は2月13日、温根湯ホテルで第1回通常総会を開催し、代議員31人が出席しました。

同会は昨年度まで、温根湯・留辺蘂・相内と3つの組織でしたが、当JAの機構改革により平成21年から地域制が敷かれ、同会もそれにならい、平成28年2月の各地区総会で統合が承認されました。農業を取り巻く近年の環境を踏まえながら組織討議を重ね、合同視察研修を行うなど交流を図り、今年度から新たな第一歩を踏み出しました。

総会では、初年度の事業として現地講習会や視察研修などが承認されました。会長に選出された相内地区の伊藤輝彦さんは「組織基盤を固め、魅力ある産地づくりを目指していきたい。それぞれの地区で培った経験と知識を結集し、良品で安定生産を目標に取り組みたい」と決意を述べました。

（菊池 光祐）

**西地域**  
留辺蘂・温根湯・相内 **さらなる高みを目指して**  
～きたみらい西地域玉葱振興会～



▲新年度の抱負を述べる新役員のみなさん

**南地域**  
訓子府 **交流で会員増に意欲**  
～フレミズ訓子府支部～



▲ストレッチをしながら交流する会員のみなさん

2月上旬、各地区で青年部・女性部・フレッシュミズの支部活動報告会が行われました。一年間の活動報告が行われるほか、次年度の支部の活動や方向性を協議する年に一度の懇談の場となっています。

フレッシュミズ訓子府支部は2月13日、訓子府町農業交流センターにて活動報告会を開催し、会員13人が参加。

出席者からは会員数増加の取り組みとして「未加入者と同じ地区の会員などが誘い、加入前に活動に体験参加してもらおう進めてはどうか」といった提案もあり、支部内の申し合わせ事項への追加も検討することとなりました。

報告会終了後、午後からは研修会「つどい」を開催。インストラクターの前崎さやこ氏を講師に迎え、農作業の間にも簡単に出来るストレッチや、肩こりや腰痛を予防するための指導を受け、体操をしながら会員同士の交流を深めました。

（石井 睦美）

きたみらいの  
**ホープさん**



- 趣味・特技は？  
バスケットボール
- 2017年の思い出は？  
家族でディズニーランドへ行ったこと。
- 農業で感じたことは？  
天候に左右され、難しい仕事だと感じた。
- 今後の抱負は？  
今年の1月に子どもが生まれました。父親としても、農業者としても早く一人前になれるように頑張っていきたいです！

一人前になれるよう  
頑張りたい

相内地区・東相内  
畑中 <sup>ゆうた</sup>優太さん(24歳)

優太さんは稲畑野複合経営の利男さん、聡美さんの長男で就農して3年目になります。(菊池 光祐)

記念の一枚

“大事にしてもらってね”  
しれとこしんばくもん  
知床真柏の門かぶり



▲玄関前の知床真柏の門かぶり

置戸地区・雄勝  
かわの しょうきち  
河野 昌吉さん(79歳)



自宅玄関前にある「知床真柏の門かぶり」の写真です。この「知床真柏」は留辺蘂の知人から譲り受けたものですが、20代から苗木を少しずつ曲げて70年以上かけて「門かぶり」に剪定したそうです。「知床真柏」だけでも非常に珍しいものですが、さらに「門かぶり」となると希少価値の高いものです。ただ、残念なことに河野さんは「古い先長くないので、今春、大事にしてくれる札幌の知人に譲ることにしました」と少し寂しそうに話してくれました。河野さんは夏の間は家業の黒毛和牛の世話をしながら、毎日、楽しみながら庭の手入れをしています。真柏を長年育てているうちに河野さん自身を支える象徴的な存在になっていたのではないのでしょうか。河野さんの思いを受け継いでいただきたいものです。(北島 太)

◆ご出身、現在に至るまでは？

相内出身で、高校卒業後に旧相内農協に就職しました。現在は実家の酪農業を継いでいますが、ホクレン実証農場やサブヘルパー、保険やマーケティング関係など色んな仕事を経験しました。フィットネスクラブで運動指導をしていたこともあります。大変な時期もありましたが、その都度楽しむように心がけて、その経験が自分のためになったと感じています！

◆趣味は？

趣味はパン作りです。酵母も自家製にこだわっています！出張して知り合いに教えたり、酵母やパンの注文を受けることもあります。体を動かすことも好きで、社会人になってからは仕事をしながらスノーボードのインストラクター資格もとりました。

◆組織活動のいいところは？

いろんな地区の人と友達になれるのが楽しいです(^\_^)フレミズ活動が無い時でも、地区を超えてみんなで集まる機会も多くなり、知らない人とのつながりがどんどん広がって刺激的です！

◆今後の活動の抱負は？

きたみらいの会長とオホーツクのフレミズ部会長という大役をいただいたので、家族に協力してもらいながら、どちらの職務も頑張っていきたいですね。

Pretty Woman  
ウーマン



家族と仲間の協力で  
大役を務めたい

相内地区・西相内  
かなこ  
大橋 加奈子さん(39歳)

今回はJAきたみらいフレッシュミズ新会長の大橋加奈子さんに登場いただきました。(石井 睦美)

わが家のアイドル

好きなことにチャレンジして欲しい

寒さが続く3月1日、村中家を訪ねるとお父さんの満さんと一緒に蒼葉ちゃんが出迎えてくれました。

好きなテレビは『アナと雪の女王』、『トトロ』で、好きな遊びはパズルやブロックです。お姉ちゃんの純玲(すみれ)ちゃんと一緒に家のなかを走り回るほど元気一杯。二人でぬりえをしたり、アナとエルサの真似をして“お姫様ごっこ”をする仲よし姉妹です。

最近覚えた言葉は「だいじょうぶ」。転びそうになったり、転んだときに話しかける前に「だいじょうぶ！」と答えてくれます。他にもお姉ちゃんの影響で「すごいじゃん」など色々な言葉をしゃべれるようになりました。

お父さんの満さんは名前について「何事にも負けない、強くあってほしい」という思いを込めて名付けました。そんな蒼葉ちゃんにお父さんとお母さんは「好きなことに色々チャレンジして、楽しく過ごして欲しい」と話してくれました。

蒼葉ちゃんは村中満さん・友美さん夫妻のお子さんです。(高田 陽介)



端野地区・二区  
あおば  
村中 蒼葉ちゃん  
(1歳11カ月)

# INFORMATION

## JAグループ通信

JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。

JA北海道大会決議事項の実践やその時々のトピックスなど、組合員の皆様に定期的にお伝えします。

各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトを「ご覧ください」。

## JA北海道中央会



北海道大学経済学部と北海道大学農学部において、学生向け授業の一環として「北海道農業の概要と、それを支えるJAグループの役割」について講義を行い、合わせて300人近くの学生の参加がありました。



「安定供給には、協同組合の形式が適している」「JAの存在意義を改めて知ることができた」など、JAの名前しか知らなかったという学生の皆さんにも、JAグループが果たす役割を理解して頂きました。今後も、農業・JAの理解者を増やす「サポーター550万人づくり」に向けた情報発信を着実に進めて参ります。

## JA北海道信連



昨年12月、地域貢献活動の一環として、JAバンクのキャラクター「ちよリス」がサンタクロースに扮し、札幌市近郊の幼稚園等8カ所のクリスマスイベントに参加しました。イベントでは、野菜あてクイズやダンス等のレクレーションのほか、ちよリスから子供達へハンドタオルをプレゼントしました。子供達はちよリスのほっぺを撫でたりと、自由に触れ合い、イベントを楽しんでいました。



## ホクレン



北海道産小麦の普及拡大を目的に、札幌駅前通地下歩行空間の広場で、「2018パンマルシェ」を開催しました。道内の人気や評判のパン屋16店が出展し、北海道産小麦を100%使用したパンのほか、小豆や黒豆などの道産豆を使用したオリジナル豆パンなどを販売。閉店前に売り切れるほどの盛況ぶりでした。今後も、北海道産小麦の魅力やおいしさを広く知っていただけるようPRしてまいります。



## JA共済連北海道



JA共済の「子ども共済」が、「マザーズセレクション大賞」を受賞しました。全国のママたちが「使ってみてよかった！」と思った企業や商品に投票し、表彰する「信頼と好感で選ばれる賞」です。ママたちからは「トップクラスの返戻率だから」「出産前から加入できて安心でした」等の声が寄せられました。

JA共済連北海道は、今後も安心と満足を提供に努めてまいります。



## JA北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。

年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。

ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非「一読ください」。



## 西相内・小麦乾燥施設の隣り 「玉葱冷蔵貯蔵施設」2月に完成

### 品質保持、長期安定出荷に弾み

西相内の小麦乾燥施設の隣接地（西横）に建設工事が進められていた「玉葱冷蔵貯蔵施設」が2月下旬に完成、この程、建設業者から引き渡されました。



▲完成した「玉葱冷蔵貯蔵施設」

貯蔵施設6室、大型コンテナ9千基を収容、冷蔵設備を備え、外気温が上昇する春先の品質保持に威力を発揮するものと玉ねぎ生産者からも、全国の市場関係者等の期待は大きい。

きたみらい産ブランドの期待を担い、長期安定出荷の拠点施設として、30年産からの受け入れを予定しています。



▲引き渡しの様子

## 札幌の小学3年生、辻大澄君の研究作品 「北見の玉ねぎ畑見学」“特選”に輝く

昨年、11月3日、札幌市で第38回「児童生徒社会研究作品展」が開催され、札幌市内の小・中学生が応募した139点の作品から小学校低学年の部で3年生の辻大澄（つじひろすみ）君の作品「百周年 北見の玉ねぎ畑見学」が見事、“特選”に選ばれました。

このたび、作品づくりをサポートしたJAきたみらい玉ねぎグループ加藤マネージャーに、辻君か



▲北見玉ねぎ、研究の力作を発表した辻大澄君

らお礼のお手紙をいただきましたので、ご紹介いたします。

加藤マネージャーは「辻君、“特選”おめでとう。一生懸命、北見の玉ねぎを勉強しましたね。メモをとったり、熱心に取り組んで、研究結果を上手にまとめましたね」と喜び、榮譽をたたえました。

JAきたみらい 販売企画部 加藤 秀樹 様

こんにちは。ぼくは夏休みに自由けんきゅうで北見の玉ねぎについて調べた札幌の辻大澄です。

先日はお仕事でお忙しい中とつぜんおうかがいしたにもかかわらずお話を聞かせてくださってありがとうございました。

教えていただいたことをもとに自由けんきゅうにまとめることができました。

お礼の気持ちをこめてお手紙を書きました。自由けんきゅうはとくせんになりました。本当にありがとうございました。

これからもお仕事がんばってください。

辻 大澄

# INFORMATION

**J A北海道大会実践フォーラム**  
 ～ パネルディスカッション ～  
**「協同の力で実現する  
 新規担い手倍増に向けて」①**

平成29年11月21日に札幌市内にてJ A北海道大会実践フォーラムが開催されました。「協同の力で実現する新規担い手倍増に向けて」と題したパネルディスカッションの内容を3回シリーズでご紹介します。



**小林 国之氏**  
 北海道大学 准教授

本日のコーディネーターを仰せつかりました北海道大学農学部的小林と申します。昨年に引き続き非常に大きなテーマであります「新規担い手倍増」ということで、みなさんとディスカッションを進めたいと思います。それでは、パネリストの皆様にご紹介も兼ねまして一言ずつ頂きたいと思ひます。

**宮下 道男氏**  
 栗山町農業振興公社  
 就農支援アドバイザー

ただいま紹介を受けました宮下でございます。私は農業改良普及員として40年間勤務後、道の担い手育成



宮下氏 まず、組合員全戸のアンケートをとり、それを7つの地域別の課題に整理され、地域の組合員が課題に対して自ら担い手育成のための地域活性化基金を積み立てたところが他と違うやり方だと思ひました。

私どもの栗山町農業振興公社では、青年部や4Hクラブのリーダーを終えた方を対象に、将来のJ A幹部になって頂くべく未来塾といった塾を開き、また女性部では、従来の生活改善グループを発展的に改称し、女性塾として活動もしています。こうした取り組みが将来の担い手づくりに結び付くと思ひます。

**小林准教授** 栗山は農業振興公社で、経営者育成やフレミズの方を対象のプログラムをやっていますね。アンケート結果を地域別に落とし込み、課題を見つけてそれを自分たちの地域の課題ですと示すねへのやり方は、大変な面もありませんでしたか。



**中瀬 参事** 事務局で勝手に、50歳で後継者がいない方は10年後に休農すると仮定したら、一部の組合員の方からお叱りを受けたりはしましたけれども、地域の土地の将来は地域で考えて頂き

センター、現在は栗山町農業振興公社で新規就農者のアドバイザーをしております。販売農家戸数が4万戸足らずにまで減ってしまった今だからこそ、このフォーラムの意義というものを強く感じております。今日はよろしくお願ひします。

**近江 正隆氏**  
 株式会社ノースプロダクション  
 代表取締役



株式会社ノースプロダクションの近江正隆と申します。私は東京都に生まれまして、19歳の時単身で北海道に移住しました。現在十勝地域で約400戸の農家さんと都会の高校生を受け入れるホームステイ事業や、道の青年部さんのお手伝い、そして地域・教育行政の方とも連携しながら、地域と学校が繋がる様々なお仕事のコーディネートをしております。本日はどうぞよろしくお願ひします。

**齊藤 和弘氏**  
 北海道農協青年部協議会  
 顧問



ご紹介頂きました齊藤です。私は北海道農協青年部協議会で平成26、27年度の2年間会長を務めました。今日、組合員は僕一人なので、その点からお話もし

たいという思いから、地区別に歩いて何とか説明をしました。

**近江代表** 後継者対策は、



いる人が後を継ぐのが前提だと思ひます。そのなかで「この家に生まれたのだから継ぎなさい」というのではなく、子どもの時から親の仕事を見て、後を継ぎたい、農業が好き、地域に住み続けたいと思ってもらえることが大事です。それは家庭だけでなく、例えば先生が学校で「お前の父さんすこい仕事してるな」とか、その地域の魅力を喋ると、子どもたちも当たり前と思っていた親の営みから農業の魅力を感じられます。これが何よりの後継者対策に繋がるのではないかと感じました。

**小林准教授** 齊藤さんはまさに後継者ですが、今のお話も含めて一言頂けますか。



**齊藤顧問** 一歩踏み込んで、地域を残すための会議体を作られたというJ Aけねべつさんの取り組みは、とても素晴らしいものだと思います。後継者支援の話では、今年、私の家でも地元の小

たいと思ひます。よろしくお願ひします。

**中瀬 満氏**  
 J Aけねべつ 参事  
 (事例発表者)



J Aけねべつの中瀬です。今日は我が農協の事例発表をさせて頂きます。このフォーラムを通して、地域の担い手について助言を頂きながら、今後のJ Aの取り組み強化に繋げていきたいです。本日はどうぞよろしくお願ひします。

**石田 健一氏**  
 J A北海道中央会  
 参事



J A北海道中央会の石田でございます。今日は皆さんと新規担い手倍増という目標に向かって色々と共有できればと思ひますので、よろしくお願ひ致します。

**小林准教授** では、パネルディスカッションの前半は後継者支援について、議論をしていきたいと思ひます。まず皆様には、J Aけねべつの事例を聞いた感想、さらにはご自分の活動と絡めて一言ずつご発言を頂きたいと思ひます。

学校の先生を招いてホームステイを行いました。その後学校に行く、教頭先生がうちの子たちに「お前の父さんすげえな」と話してくれました。最初は食育の延長線上だった農村ホームステイは、進めるうちに地域との繋がり、子どもたちへの教育という面に重みがあると感じました。ホームステイで受け入れた先生から子どもたちに地域や農業の素晴らしさを伝えてもらい、子どもたちがこの仕事をやりたいと思える環境をつくる必要があると思ひます。

**小林准教授** ホームステイには担い手の育成にも繋がる部分があるようですね。次に石田参事に伺いたいのですが、なぜこの「新規担い手倍増」の目標を掲げたのか、そこに込めた想いをお聞かせください。



**石田参事** 道庁の調査では、現在北海道では、1年間で後継者となる方あるいは新規就農される方が600人程います。1人の担い手が40年間働けると仮定すると、現在の4万戸の担い手を維持するには現状の2倍近くとなる年間1000人程の新規就農者が必要なのでこの目標となりました。平成31年には道全体で685人の担い手を確保したいという数字であり、目標に届きませんが、現状より担い手を増やすべく、各J Aでも目標を立て、取り組んで頂いています。

# INFORMATION

## 学校給食に 玉ねぎ、馬鈴しょ、 津軽りんごを贈る



JAきたみらいは2月2日、北見市と訓子府町、置戸町に玉ねぎ4,240kgと馬鈴しょ“スノーマーチ”2,000kgを贈呈しました。

また、「JAみらいサミット」の参加が縁で、青森県平川市のJA津軽みらいより、りんご8,050玉も小学校や保育園の子どもたちへと贈呈しました。

当JAの大坪広則専務は「一昨年の台風被害を乗り越えて、今年もおいしい玉葱とスノーマーチを届けることができました。子どもたちに地元の野菜を味わってほしい」と思いを伝えました。

JA津軽みらいの澤一雄専務も「夏の低温・日照不足で小玉傾向で苦労しましたが、食味が大変良いので、みなさんと津軽のりんごを食べてください」と話しました。

合わせて北見地区農業振興連絡協議会（北見市、訓子府町、置戸町、JAきたみらい）から食育教材のパンフレットやクリアファイルも提供。食材は2月の給食に使用されました。

(北島 太)

### 【写真の説明】

- ① 北見市での贈呈式～辻市長(中央)に目録を手渡す澤専務(左から2人目)、大坪専務(右から2人目)
- ② 訓子府町での贈呈式～菊池町長(中央)に目録を手渡す澤専務(左から3人目)、大坪専務(右から2人目)
- ③ 置戸町での贈呈式～和田副町長(中央)に目録を手渡す澤専務(左から3人目)、大坪専務(右から2人目)

## 地域住民とチーズ作り



▲モッツアレラチーズの形を整える参加者のみなさん

北見市留辺蘂町温根湯地区で23日、地域の酪農家女性17人で組織している「みるくVACCA」がチーズ作りを行いました。同組織は平成18年に設立。農閑期の12月から4月にかけて、月2回集まって乳製品を使った料理作りなどを行っています。

この日は地域住民3人を含む、計10人の参加者でチーズ作りを行いました。4軒の酪農家が生乳を材料に、熟成をさせないフレッシュチーズをつくりました。朝9時から夕方4時半まで殺菌やスターターの添加、レンネットの混合など多くの工程を踏み、モッツアレラチーズとストリングチーズを作製。参加した地域住民の方は「作業が大変でとても手のかかる食べ物だと感じたが、楽しく作業ができた。40リットルの生乳から10分の1の量しかチーズができないことに驚いた」と話していました。

代表の石井加代子さんは「仕事の情報交換や息抜きができ、地域間の交流にもなる。また、地域の方を巻き込むことでチーズの出来ていく過程や嬉しさ、大変さを体感してほしい」と話しました。(菊池 光祐)

## 家の光大会に52人が参加



▲開会挨拶をするオホーツクJA女性協議会の黒須倫子会長



▲祝辞を述べるオホーツクJA青年協議会の米森弘会長

オホーツクJA女性協議会は2月1日、2日の両日、網走湖荘にて「第36回オホーツクJA女性部研修大会・家の光大会」を開催し、オホーツク管内14JAから284人の女性部員や関係者が参加。当JA女性部から役員ほか52人が参加しました。

開会にあたり、黒須倫子会長（JAきたみらい）は「他の地域から見てオホーツクの団結を褒めてもらうことが多い。このオホーツク大会でもみなさんの団結を確認して欲しい」と挨拶。続いて来賓のJA北海道中央会の西本範彦支所長、オホーツクJA青年協議会の米森弘会長（JAきたみらい）、家の光協会の小出繁次長が祝辞を述べました。

各種発表・報告では黒須会長のJA全国女性大会の報告など計6件の発表がありました。

1日目の研修ではラジオパーソナリティ金子耕三



▲愛の大切さを講演する金子耕三氏

氏が「この時代の家庭と子育てに必要なこと」と題して講演。昔と比べて環境が変わっているなかで、「家族との時間と感動の共有が大事。豊かになった一方で、現代では家族がバラバラになりがちである」と熱弁。最後にギターを弾き語りし、名曲「あの素晴らしい愛をもう一度」を参加者と歌いました。

夜には参加者全員が同じ会場に集い、懇親会が行われました。食事や会話を楽しんだほか、アトラクション発表が行われ、大いに盛り上がりました。

研修2日目には一般社団法人手のひらセルフケア協会の湊靖代氏、中村美由紀氏を招き、「～いつでもどこでも簡単～たつむら式指ヨガ」と題して研修会が行われました。

閉会式では各JA女性部から出品された作品展の表彰が行われました。当JA女性部からは趣向を凝らした6点が出品。フラワーハーモニー作品展で訓子府支部の「フラワーカーニバル」が優秀賞を受賞しました。(高田 陽介)



▲優秀賞に選ばれた訓子府支部のフラワーカーニバル



▲講師の湊靖代氏(左上)と指ヨガに取り組む部員のみなさん



▲黒須会長より表彰される小林まゆみ訓子府支部長(右)

第36回オホーツクJA女性部研修大会・家の光大会  
「力強い大地“オホーツク”  
輝く笑顔で明日へと繋ごう！」

# INFORMATION

## 第1回 理事会報告

2月19日、午前9時30分より第1回定例理事会が開催され、報告事項14件、決議事項9件が協議され、原案通り承認されました。

- 【報告事項】**
- ①監事監査計画の計画期間変更について
  - ②内部監査報告（自己査定・決算処理）について
  - ③平成29年度内部監査業務活動報告について
  - ④組合員状況報告について
  - ⑤平成29年度資産査定結果について
  - ⑥地区別懇談会の実施報告について
  - ⑦コンプライアンス事故報告概要について
  - ⑧理事に対するクミカン貸越極度額の設定に係る報告について
  - ⑨反社会的勢力等との取引排除および組織犯罪等の防止にかかる対応状況について
  - ⑩疑わしい取引の届出状況について
  - ⑪平成30年度信用基準による階層区分の設定及び指導区分の変更並びに対策農家選定について
  - ⑫H29年産共計玉ねぎ・馬鈴しょの選果販売状況について
  - ⑬理事からの販売品買取・加工品仕入に係る報告について
  - ⑭玉ねぎ集出荷施設産地パワーアップ事業に係る繰越承認について
- 【決議事項】**
- ①出資減口について
  - ②規程類の改正について
  - ③平成30年度借入金の最高限度について
  - ④平成28年度北海道常例検査指摘に対する改善・対応状況報告について
  - ⑤平成30年度コンプライアンス・プログラムの制定について
  - ⑥平成30年度余裕金の運用について
  - ⑦理事からの加工品仕入について
  - ⑧平成29年度事業報告（含む事業報告附属書）及び計算書類（剰余金処分案を除く）について
  - ⑨平成29年度剰余金処分（案）について

## 営業時間の変更のお知らせ 平成30年4月1日(日)～10月31日(水)

センター・地区事務所				
	営業時間			
	平日	土曜日	日曜日	祝祭日
事務所	8:40～17:00	8:40～12:00※		
金融窓口	9:00～15:00	休み	休み	休み
(ATM)	9:00～18:00	9:00～14:00		
共済窓口業務	9:00～15:00	休み		
※事務所は第2・第4土曜日休業				
資材店舗				
北見		8:40～12:00	休み	休み
温根湯	8:40～17:00			
端野				
置戸		8:40～12:00※		
生産資材拠点センター		8:40～12:00※	休み※	休み※
※置戸店舗は第2・第4土曜日休業 ※生産資材拠点センターは5/1以降、次のとおり (土)8:40～17:00、(日)8:40～17:00、ゴールデンウィークは別途対応				
給油所				
各給油所	8:00～19:00	8:00～19:00	8:00～18:00※	8:00～18:00
※上常呂給油所は日曜日休業				
整備工場				
訓子府	8:40～17:00	8:40～12:00	休み	休み
端野				

## 相談員だより

春号  
◆第5号◆

### 福祉用具ってなあに？

福祉用具ってなあに？



ご家族

購入とレンタルがあるんだね～



生活相談員

介護認定を受けている人が安全に生活できるように使う物で、ポータブルトイレや車椅子などのことです。購入するものとレンタルできるものがありますよ。

トイレやお風呂などで使う肌に触れるものは購入。車椅子やベッドはレンタルもあります。料金や手すり等の設置費は一部負担で済むこともありますので、気軽にご連絡ください。

【お問い合わせ先】  
JA きたみらい 企画振興グループ 高齢者生活相談員 (☎0157-32-8786)

★地区担当者が変わりました。訪問等の際は、よろしくお願ひ致します。



担当：はせがわ 静香  
地区：温根湯・留辺蘂・置戸・訓子府  
携帯：090-2691-3521



担当：つじもと 修子  
地区：北見・相内・上常呂・端野  
携帯：090-2691-3493

### 2018年3月31日まで キャンペーン締め切り迫る!!

農作業の効率をさらに高めます  
JA X TOYOTA L&F

## フォークリフトフェア

期間中、トヨタL&Fフォークリフト(新車)をJAで予約いただいた方に  
ホクレンSSポイントカード  
**40,000pt進呈!**

期間中のお買い求めがお得です!  
JA宮農用トラック

取りまとめ期間中ご契約いただいた方全員に  
ホクレンSSポイント  
中型車以上 **100,000P**進呈!  
小型車 **50,000P**進呈!

2018年3月31日 受注分まで

給油所でいろいろ買える!

貯まったポイントは、1ポイント1円として、店舗で現金や給油所取付品のご購入にご利用いただけます。

期間中、新車フェア  
3月31日までの期間限定  
4メーカー「全車種対象」特別企画

新車もれなくプレゼント!

お申し込みは、お電話または店頭まで

A 新車30,000pt進呈!  
B 新車30,000pt進呈!  
C カタログギフト(10,000pt)進呈!  
D びんとり給油セット  
E 空気清浄機 MA-030-01  
F 電気圧力鍋+コーヒーメーカー

【お問合せ先】  
JAきたみらい 燃料自動車グループ  
生産資材拠点センター  
(☎ 0157-47-2099)

伝書鳩WEBサイト『オホーツク特選街』掲載中!  
きたみらい給油所のお得なイベント情報などを掲載!  
(下記URL・右側QRコードで公開。スマホからでもOK!)

<http://denshobato.com/tokusen/hokuren-ss-kmi/top.tks>

## 冬期地区別懇談会終える 8会場に375人出席

2月6日から9日までの4日間、8会場においてJAの地区別懇談会が行われ、組合員と家族のみなさん375人が出席しました。

地域運営委員長の進行により、平成30年度の事業基本方針や部門別経営計画などを説明した後、ご来場のみなさんから数多くの活発な意見と質問を頂きました。

なお、懇談会で出された意見・要望などについては後日「Q&A」にてお知らせ致します。



▲68人が出席して行われた訓子府地区懇談会

地区名	組合員戸数	出席人数	出席戸数	出席率
温根湯	69	35	30	43.5%
留辺蘂	35	24	22	62.9%
置戸	88	56	38	43.2%
訓子府	278	68	58	20.9%
相内	75	36	29	38.7%
上常呂	107	31	30	28.0%
北見	173	49	49	28.3%
端野	189	76	72	38.1%
合計	1,014	375	328	32.3%

地区毎の出席状況

# まちがいさがし

Bのイラストには、Aのイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を右下のイラストの中の数字でお答え下さい。

A



B



## 2月号まちがいさがしの当選者

2月号のまちがいさがしの答えは「1、4、7、9、10」でした。正解者42名の中から抽選の結果、当選者は次の方々です。

( )内は地区名

- ・藤井 邦子さま (北見) ・中嶋 里美さま (北見)
- ・熊野 瑛介さま (上常呂) ・今部 幸江さま (留辺蘂)
- ・山梨 由依さま (温根湯) ・斎藤 英明さま (相内)
- ・大橋 延幸さま (相内) ・伊東 咲乃さま (置戸)
- ・能城ハツ子さま (訓子府) ・名和 幸枝さま (訓子府)

以上の方々には、JAきたみらいの「芳醇玉葱醤油」と「北見玉葱焼肉のたれ」をプレゼント致します。



## 応募方法

答えが解った人は、別紙の応募用紙に答え(番号)と広報誌へのご意見・ご感想を記入してFAXでご応募下さい。

抽選で10名の方に、JAきたみらいの「玉葱と牛すじカレー」2箱をプレゼント致します。

**3** の冬は吹雪が少ないと思っていたら、久々に長靴が埋まるほどの雪!! ハウスのある農家の方は大変!! 除雪で体中痛いけど、テレビで見る豪雪地域の方々も大変だよな~。(匿名希望さん)

北見地方は2シーズン連続穏やかな冬ですが、道内の積雪記録を48年ぶりに更新した幌加内町は災害レベルです。例年2mを超えることは珍しくない地域ですが、圧倒されますね。

**4** 年に1度のオリンピックも終わり、選手の頑張りに拍手を送ります! 私たち農家は1年1年勝負ですが、努力の継続は力なり!! (置戸地区 仁木 義信さん)

今回の冬季オリンピックで日本のメダル獲得数は13個と過去最多となりました。日本のメダリスト達は口々にチームや支えてくれた方々に感謝を述べられていますね。農業も地域や仲間たちに支えられ、努力の継続が実を結びたいなと改めて思います。

**寒** い日が続きますが、生薑を多めに入れた炊き込みご飯で、体の中から温まり、元気に過ごしています。加湿器も大活躍です。(北見地区 遠藤 正人さん)

冬のインフルエンザの予防対策に生薑の炊き込みご飯ですか! なるほど、体が温まり、おいしそうですね!! 加湿器も重要ですね。さっそく、試してみましよう!!

**畑** にできた雪山でソリ遊びをするのもあと少しで終わりです。玉葱の種入れが始まり、春も近いのだなあと実感しています。(訓子府地区 須河 颯介くんの母)

寒かった冬もあと少しで終わりですね。朝晩は冷え込みますが、昼間は日差しが高く、道路の雪も融け始めました。春だなーと感じます。道路はキレイになってきましたが、車の運転には気を付けましようね!!

## VOICE 読者の声



## ベジタブルライフ

シニア野菜ソムリエ kAORUの イラスト:小林祐美子

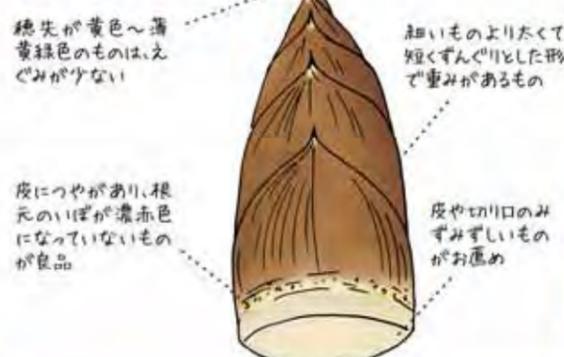
## タケノコ

~春を告げる山菜の王様~

**タケノコのプロフィール**

- 【分類】イネ科
- 【原産地】中国(孟宗竹)
- 【和名】筍、竹の子(たけのこ)
- 【おいしい時期(旬)】春 3~5月
- 【主な栄養成分】カリウム、食物繊維、チロシン、グルタミン酸、アスパラギン酸

### 見分け方



### 保存方法

時間がたつごとにえぐみが増してしまうため、購入したらすぐに下ゆでしよう

水を毎日取り替えば5日程度は日持ちするよ

下ゆでをしたものは皮をむき、すぐに使わないときは、全体が浸るように水に漬けて冷蔵庫で保存する

**下ゆで(アゲ焼き)方法**

- 火の通りを良くするため、タケノコの先端3cmほどの部分を斜めにカットして、さらに縦に切り込みを入れる

- お湯をたっぷり沸騰させ、タケノコ、米ぬか(なければ米のとぎ汁)、赤トウガラシ2~3本を入れ、1時間ほど弱火でゆでる

- 根元に竹串がスッと通るまでゆで、そのままお湯が自然に冷めるまで置いておく(一晩置いて可)、冷めたら皮をむいて調理する

### 楽しみ方・食べ方のコツ

振りたてで新鮮ならば、皮ごとアルミホイルに包んで焼くと美味!

振り起こしたその場で、薄くスライスして、生のまま刺身で食べるもえぐみも少なく、香りが口いっぱいに広がるよ

かつお節と一緒に煮る土佐煮やワカメと組み合わせた若竹煮、木の芽和え、天ぷら、たけのこご飯などは季節を告げるタケノコの定番料理

和食、中華だけでなく洋食にもお薦めのおバスタ、ソテー、フリット、スープなど

### タケノコのいろいろ

**孟宗竹(もうそうちく)**  
一般的に流通しているタケノコのほとんどは「孟宗竹」で、ためて香りが良く、肉質が柔らかいのが特徴。主に九州や関西地方で栽培されている。旬は3~5月ごろ

**淡竹(はやく)**  
5~6月ごろが旬で、皮の色が少し赤紫がかっている。細長い形のアゲが少ないので孟宗竹のようなアゲ焼きは必要なく、皮をむいて水から下ゆですればよい

**栗竹(まけ)**  
孟宗竹や淡竹より時期がやや遅く、5~7月ごろに収穫される。細長くて皮に黒い斑点があり、アゲは少なめで肉質は柔らかい。淡竹同様に下ゆでしてから調理するとよい

**根曲がり竹**  
東北地方や日本海側、北海道など涼しい地域で育つ小さなタケノコ。「チシマザサ」というササのタケノコで、「むたけ」や「むたけのこ」「月山筍」など地域によって呼び名が異なる

### タケノコのビタミン

竹は稲の仲間(イネ科)の温暖な地域に多く生える

「筍」は旬(10日間ほど)で「竹」に育ってしまうほど成長が早いにも関わらず、寿命は100年以上もいわれている不思議な植物

タケノコは竹の芽の先端、竹の地下茎から伸びる若い芽の部分

一般に多く流通している「孟宗竹」は中国江南地方が原産地で、日本へは江戸時代中期の1740年ごろに伝来したとされている

**カリウム** 高血圧予防、心臓病予防、脳梗塞予防

**食物繊維** 動脈硬化予防

**チロシン** 便秘予防

うま味成分のグルタミン酸、アスパラギン酸、チロシンなどのアミノ酸は、免疫向上、代謝促進、疲労回復、美肌効果があるといわれているよ

# おひさまサラダ COOKING

♥おいしいもの大好き!♥



## 朝ご飯の献立例

- ・アサリと菜の花の中華がゆ
- ・新タマネギとワカメのサラダ
- ・生のりのだし巻き卵
- ・フキとレンコンのきんぴら①
- ・たけのご酢豚②
- ・カブと黄ニンジンのピクルス
- ・イチゴ

## ① フキとレンコンのきんぴら

### 【材料：2人分】

レンコン………200g **〈合わせ調味料〉**  
 フキ………1本 しょうゆ…小さじ5  
 輪切り唐辛子…適宜 砂糖………大さじ1と1/2  
 ごま油………小さじ1 料理酒………小さじ2

### 【作り方】

- ①レンコンは皮をむき縦割りで1/4に切り、さらに厚さ1cmほどに切って水にさらす。
- ②フキは塩でこすり3cmほどに切り、熱湯でさっとゆで冷水中に落とす。
- ③フライパンにごま油を入れ、①を中火でじっくりと炒め火を通し、②を入れさっと炒める。
- ④③に合わせ調味料、輪切り唐辛子を入れ強火で、煮汁を絡めて出来上がり（煮汁がなくなるまで炒める）。

## ② たけのご酢豚

### 【材料：2人分】

タケノコ水煮…1個 **〈合わせ調味料〉**  
 豚バラスライス…6枚 しょうゆ…大さじ2  
 薄力粉…適宜 黒酢…大さじ2  
 塩・こしょう…適宜 料理酒…大さじ2  
 サラダ油…小さじ1と1/2 砂糖…大さじ2

### 【作り方】

- ①タケノコは縦に6等分にして水にさらし、沸騰した湯で5分ほどゆでる（水煮の臭みを取るため）。
- ②豚バラ肉を広げ、水気を切ったタケノコを置いて塩・こしょうをして手前から巻いて、薄力粉を薄くまぶす。
- ③フライパンにサラダ油を入れ、②を入れ弱火で転がしながら火を通す。
- ④③に合わせ調味料を入れ、煮汁を絡めて出来上がり。

## 編集後記

- ・本年はとにかく寒い…寒い…寒い。そう思うのは私だけでしょうか。2月に入り農作業もいよいよ始まり、身体のあちこちが痛かったりしていませんか？作業の開始にはしっかり準備運動を行い、ケガをしないように心掛けると共に、農作業事故にはくれぐれもお気を付けください。
- ・インフルエンザへの感染が事務所内でも流行りを見せています。A型・B型と感染症状はさまざまなのですが、予防を万全にみなさまお過ごしください。  
 (織田 和訓)

## JAきたみらい概要

(平成30年2月10日現在)

- ・組合員数(正) 1,679人
- ・組合員数(准) 6,371人
- ・組合員戸数(正) 1,012戸
- ・貯金 108,967百万円
- ・貸出金 11,405百万円
- ・出資金 4,900百万円